THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF

OSAKA NAKANOSHIMA

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

Y'S WOMEN

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2021-2022)
国際会長主題：“Y's Men with the World”「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題：“Make a difference beyond the 100th”「100 年を超えて変革しよう」
西日本区理事主題：“Challenges for the future” 「未来への挑戦」
中西部部長主題：”Love your neighbor as yourself!”「隣人愛を実践しよう！」
クラブ会長主題：「ずっと一緒に！・・・新しい仲間を見つけつつ」

Monthly Bulletin

第 294 号

2021 年 7 月

聖書のことば

「主よ、わたしが助けを求めて叫んでいるのに、いつまで、あなたは聞いてくださらないのか。わたしがあなたに『不法』と訴えているのに、あなたは助けてくださらない。」 ハバクク書 1章 2節

選者 藤好 基子

7 月例会プログラム

日時：2021 年 7 月 10 日（土）14：00～16：00
場所：大阪 YMCA 102,103 号室及び Zoom

司会 藤井 弥生

1. 開会点鐘 藤好 基子元会長
2. ワイズソング：奏楽のみ
3. 聖句朗読 藤好 基子
4. ゲスト、ビジター紹介 藤好 基子元会長
5. *会長就任式* （保田 圭子会長）
   司式 牟 大盛中西部部長
6. *部長公式訪問*
   及び部長卓話 牟 大盛中西部部長
7. お誕生祝い：奏楽のみ
8. ニコニコ献金 ドライバー
9. YMCA の歌：奏楽のみ
10. 閉会点鐘 保田 圭子会長

例会当番（A） 受付当番（C）

6 月 統 計

第 1 例会出席者数		例会出席率		B F 統 計			
メンバー	13 名	出席者	13 名	日本	0 g	累計	200 g
ビジター	0 名	メイキャップ	2 名	外国	0 g	累計	50 g
ゲスト	0 名	合 計	15 名	現金	円	累計	円
コメット	1 名	在籍者	18 名	提供者：			
合 計	14 名	出席率	83.3%				

新会長抱負

「ずっと一緒に！・・新しい仲間を見つけつつ」

新年度なかのしま・どうぞよろしく！

保田 圭子

長引くコロナ禍の中、新しい期がはじまります。まだ緊急事態宣言は解除されません。(これがみんなの目に止まる頃は解除しているかな？）そんな中どうしたら楽しく、有意義な例会が持てるのか本当に悩んでしまいました。先期、私たちは例会開催が困難という中、例会場所を変え、時間を変え、Zoom を使ってリモートで例会をすることができました。5 月の、Zoom 例会で事業委員が決まり、次の例会までにそれぞれ Zoom やグループラインを設定して各事業委員会を持っていただくことにしました。

今期、残念ながら 4 人のメンバーが退会されます。コロナのせいでも、クラブのせいでもありません。それぞれの個人的な事情が、重なってしまいました。ずっと一緒に、と思っていましたが、受け入れるしかありません。新しい仲間が、増えることを願いつつ、みんなで頑張っていきましょう。というわけで今までにも増して 1 人でいくつもの事業委員を兼ねていただくことになりました。

Zoom などで持たれた委員会に私もできる限り出させていただきましたが、どの委員会も前向きに活動していく方向で考えてくださったのはさすがです。

コロナが終息すれば以前のような形で例会を持ちたいという私の希望も申し上げましたが、終息するまでの暫定的な例会の持ち方(第 1、第 2)も決まり、第 1 歩が踏み出せそうで本当に感謝です。新しい CS 活動も探りつつみんなで一緒に、「ずっと一緒に！・・・新しい仲間を見つけつつ」活動していきましょう！皆さまどうぞよろしく。

６月例会報告

ずっと一緒に活動しましょう

武井　和子

梅雨の中休み薄曇りの６月 12 日（土曜日）午後 2:00～4:00 まで、今期最後の例会が２度目の ZOOM で行われた。メンバーの理解力素晴らしい！スムーズの画面に登場です。努力家が多くメンバー同志の交流を通じて教え合い疑問を解決して学んでおられる。

今月の聖句私の心情を著している。すごいなあ聖書は！「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む」、コロナ禍の中でも、私たちなかのしまのメンバーは希望を持って前進しています。

それは各事業委員会報告で顕著に表れていました。事前に各委員会を ZOOM やラインで時間をかけて話し合い、その結果を例会で発表しました。以前の研修会とは格段の差です。時間をかけて討論する大切さを学びました。次年度の重要な課題について話し合いがもたれました。それは次年度の例会をどの様に開催するか？コロナが収束したのち、以前のようにホテルで行うか等色々な意見がでましたが、12 月までの半期第１例会は第２土曜日 14:00～16:00 まで大阪 YMCA 会館、第２例会は第３水曜日 19:00 から ZOOM で行うことに決まりました。これらは事前に委員会でしっかりと話し合った成果だと、わたしは感じました。こうした状況が西日本区大会での評価に繋がったのでしょう。

残念なお知らせも・・瀬島恵子さんが退会されました。彼女はわたしの後輩で、熊本、仙台、京都の大会での思い出が一杯あります。寄り添うことが出来なかったのが悔しい！今期コロナ禍のために大変な思いをしながら、なかのしまクラブを引っ張ってくださった桑原頼子会長に花束贈呈！やっぱり皆が一同に集まり、笑い、語り共に分かち合う喜びを共有したいと心から思いました。桑原頼子さんありがとう！！

ZOOM での例会桑原会長の閉会点鐘で無事終了しました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「第 24 回西日本区大会」に参加して

藤好　基子

今年は京都で第 24 回西日本区大会が開催されました。何人くらいの方が参加されるか、こんな中ですから急に取りやめた方もあったかと思いますが、お顔を見ての区大会はやはり良いもんでした。会場はすべてウェスティン都ホテル京都で移動を少なくするため工夫がされています。大会中は毎回、入り口で手のアルコール消毒、検温と体調チェックのアンケートを受けて会場に入ります。

前夜祭は乾杯（リンゴソーダ？）で始まり、美味しいお食事とノンアルコール飲料で｛なんでも楽しむワイズメン｝たちは、せっせと無口で食事し、マスクをしてお喋りを楽しみ、途中から芸子さん、舞妓さんが加わり、賑やかなうちにも時間通りに終了しました。

大会は、リアル参加とリモート参加を併用したハイブリッド形式です。一日目は朝から役員会、代議員会と続き、決められた場所で他クラブの方々と昼食&コーヒーで一息つきました。

会場は密を避け、部屋の両サイドの壁面にはリモート参加者の方たちが４画面に分散され映し出されています。バナーセレモニーは鳥居さんが笑顔で入場。事業報告のため初めて PowerPoint を作成し準備して大会に参加しましたが、部長さんたちや主任さんたちのを見て「わぁ～凄い！」と自信もなくなって・・私の番に！どうにかこうにか出来ましたが、後はぼーっとして一日目が終了し、豪勢なお弁当を手に会場をあとにしました。

二日目は表彰式では言葉足りずでバタバタ！無事に役員引継ぎ式を終えました。今大会のニュース①は國友さんが会場に会いに来てくださったことです。②は他クラブの方ですが体調が回復なさって会いに来てくださいました。③は熊本ジェーンズクラブの方とお友達になりました。ご準備してくださった京都トゥービークラブ皆さま、本当にお疲れさまでした。

鳥居　翠

コロナ禍で緊急事態宣言真っ只中の６月５日６日と京都のウエスティン都ホテルで行われた西日本区大会に参加してまいりました。まずは何もかもが初めての試みと状況のなか、ホストを務めてくださったなかのしまの DBC である京都トゥービーの皆様方のホスピタリティに感謝いたします。

本音を言いますと、去年のこともあり今年も西日本区大会に参加することは叶わないのではと思っておりました。ですが、できうる限りの対策を講じ Zoom 参加を可能にし、飲食を行わないなどなど数え上げればきりがないほどご尽力いただきました。おかげさまで、実際にお会いすることができ楽しい大会を過ごさせていただけたと思っております。やはり、いくらネットワークが発達してきたとはいえ実際にお会いしてお話しする熱量はこの一年 Zoom で会議や講義を行ってきた私といたしましては、筆舌に語りつくせないものがあります。

今回、私は一参加者としてのほほーんと会場で過ごすつもりでおりました。が・・・桑原会長が参加されないということでバナーセレモニーに出てほしいという大役を仰せつかってしまいました。バナーは杉浦さんが持ってきてくださるとのことで、『すいません、美味しいとこ持っていきます！』と申し訳なくなりましたが、お言葉に甘えました（私が甘えないことがないのでは？というツッコミは聞きません）舞台のあるホールではなく、宴会場ですべてのプログラムが進んでいきました。

プログラムの進行表にはここからここまで40分のところをおひとりで 30 分使われた方がおられたり(笑)しましたが、初の試みは成功され楽しい時間を過ごさせていただきました。コロナ後の新しい生活スタイルという言葉が巷で言われ続けておりますが、やっぱり Y’s はアナログも残していってほしいなぁとしみじみ思った西日本区大会でした。

ミャンマーに思いを寄せて【1】

杉浦 眞喜子

表記のような題で、1 年間コラムを担当することになりました。もともとブリテン委員長として、新年度のコラムにいいテーマが見つからず、仕方がないので自分が書くか？ということになったという顛末。そこで何を書くか？となった時、「ミャンマー」しか思い浮かばなかった・・ということです。

「ミャンマー」、やはり私にとっては、というよりなかのしまの私にとっては、見過ごせない特別な国なのです。これまでも、TV などで、「ミャンマー」という言葉を聞けば、まずは画面に目を向け耳を傾ける、これが常でした。少し前は、ロヒンギャ難民の問題、またそれに関してアウンサン・スーチー氏が非難されている報道があるたびに、何か辛い気持ちにさせられました。

そして、今年の２月に起こった「軍事クーデター！」、一体何がどうなったのか？　その内何とか元に戻るかな？との淡い期待も裏切られ、状況は好転しないまま４か月ほどが経とうとしています。

この文章を書いている今（6/17 日）、ミャンマーのサッカー選手が帰国を拒んで、日本に難民申請をするというニュースが報道されました。ビエリアンアウンさん、翌日の新聞には、経緯が詳しく載っていました。それを読むと胸が締め付けられそうになります。国歌を歌う時３本指を出したこと、その後出国間際までいろいろ試みたこと、心が揺れ動いたことは容易に予想されます。「このまま帰ったらどうなるのだろう？」「もし、帰らなかったら、国にいる家族はどうなるだろう？」、まだ 27 歳の若い青年にこんな過酷な辛い思いをさせる、これが今のミャンマーなのです。

そのことを受け止めつつ、この１年ミャンマーと向き合っていこうと思っています。みなさんにも興味を持っていただけたらいいのですが・・。

他クラブ訪問記

大阪土佐堀クラブ６月例会

國友　朝子

6月15日、土佐堀クラブはZoom 例会で行われました。私は岩田晋メンの卓話に興味があって参加したのです。タイトルは「古代近江と渡来人の故郷に思いを馳せて」といいます。実は京都新聞に「渡り来る人々」という小さなコラムがあって、これも渡来人と滋賀県とのゆかりを述べており私は興味をかきたてられているところで、ぜひ岩田さんの卓話もお聞きしたいと思ったのでした。

渡来人の往来によって韓国、中国はもちろんシルクロードを経てペルシャあたりまで交流が広がることがわかります。数々の出土品、それに記された文字がそれを語っています。完璧な形で残っている美しい出土品もあります。これらに壮大なロマンスを感じて私はひとりでわくわくしているのです。

ところが一大事！お楽しみの卓話はPCの調子が悪くてせっかく準備しておられたのに先送りとなってしまいました。その後は座談会のような雰囲気になったので、みんな和気藹々の会話を展開することになりました。大阪サウスクラブの恵美奈さんとは昨今のミャンマー情勢を心配し合いました。何の行動もできない自分たちの無力感を共有したとでもいえばいいのか。心配です。

私は久しぶりに他クラブの方々にお会いでき、雑談のようなおしゃべりができたので卓話は聞けなかったけれど愉快な一時を過ごすことができました。土佐堀クラブのみなさま、ビジターのみなさま、ありがとうございました。

「私と『食』」

和田　早苗

この 1 年「私と〇〇」というテーマでこのコラムをメンバーの方々に書いていただくことになりました。実はこのテーマ、親クラブ大阪センテニアルクラブのブリテン掲載コラム「〇〇と私」の模倣です。楽しいコラム、真似して使わせて頂くことにしました。　『〇〇』は，それぞれの方がご自分で選んで下さいます。その思いをお楽しみください。

私の食に関する記憶の最初は、幼稚園のバザーの時、ひろーい体育館の食堂で母と一緒に銀紙に包まれたドッグ型のパンでした。上にチョコレートが塗ってあり、砂糖で線描きのあるデザインのパンです。ジャムパン、クリームパンなど食べていましたが、幼心におしゃれで美味しかったのです。これは昭和 27，８年のことです。家には火鉢がありその上でかき餅を焼き、あられを炒ったおやつをよく食べ、友達が来たら「ちょぼやき」というのをよく作って遊びました。「ちょぼやき」は、ハガキくらいの大きさの平たい焼き板にある浅いくぼみに、卵を入れた粉を流しいれます。お醤油をポトポトっと落としていき、かわいらしい香ばしい粉物菓子となります。「かき餅」は火鉢で気長に焼き、冷まして醤油にくぐらせまた焼くのです。その香ばしい匂いは今でも思うと食べたくなります。余談ですがセンテニアルクラブの芝田さんは、「おかき」つくりが上手で、ずっと続けておられるそうです。奥様がおせち料理を作る間、その工程をやり、ちゃんと缶にしまっておくところまでされるという話で盛り上がったことがあります。

昼寝をしているころには、目覚めると必ず明治か森永の板チョコです。夏はスイカ、その後、金魚すくいに行く日課でした。次は小４の時友達の誕生会に呼ばれそこで紅茶を飲んだ時です。なんと香りのいい飲み物と感激したのです。私の家はチョコレート好きでココアばかり飲んでいました。小６の調理実習で作ったホットケーキ、硬かったけれど、材料も班の友と一緒に買いに行き作って食べた風景が記憶に鮮明です。中学生になると 1，2 年昼休みには家に帰ってよいということでしたので食べに帰ってNHKか朝日放送のきょうの料理などを見ながら食べていました。

以上、子ども時代の「食」についての思い出をつらつら述べてきましたが、この経験が現在の料理好きな私の原点になっているのだと思います。

〈ニコニコメッセージ〉　― ６月 ―

☆ 2000年に入会して、21年間、なかのしまクラブの皆様には本当にお世話になりました。介護で例会に出席出来ない間もお支え下さったことを感謝しております。皆様どうぞお元気で！　（生雲）

☆ パンデミックなんて珍しいことを経験するとんでもない年をすごしました。来年は、とんでもない、良いことがありますようにと願うワイズの年度末です。（江見）

☆ ６月初め、我が愛する真如堂で菩提樹の花と沙羅が満開と新聞に出た。日曜日だったがさっそくお出かけ。ここでは右近の橘ではなく沙羅、左近の菩提樹、どちらも派手ではないが薫り高く上品なたたずまい。満開だ！両方が満開というのは初めての出会いだった。去年の５月、ここへ来て菩提樹を見ながらあれこれ思案にふけったことを思い出す。それから１年、何があっても歳月は流れる。自然の循環は安心をもたらすなぁ。　（國友）

☆ 5 月に続き、6 月も ZOOM 例会。なかのしまも時勢に遅れず今時の例会が出来ました。でも今年度最後の例会だったのに残念！　花束を頂いたら会長としての最後、そしてワイズメンとしての最後でした（まだ評議会がありますが）。チャーターから、しっかり楽しく遊んだ 24 年間でした。ありがとう～！！！　（桑原）

☆ 今年度は大変な年でしたが、でもそれはそれで思い出深い年になったと思います。きっと「あんなことあったよね！」と懐かしく思い出せる時が来るでしょう。（杉浦）

☆ 秋に引っ越しします。長男家族と暮らしますお互いに支えながら、助け合いながら！美帆も喜んでいます、お兄ちゃんと暮らすのを。さあ大変荷物の整理、最後の断捨離です。　（武井）

☆ 保田さん！会長のお仕事頑張ってね　（武井美帆）

☆ 今年度の思い出と言われたときに思い付いた言葉が【なかった】でした。ただ、ほんとうになかったかと言われると新しいZoomでの例会があったりなど本当は【あった】ということに気づかされました。来年度は何を話そうかと悩むくらい【ありすぎる】一年になったらいいなぁ。　（鳥居）

☆ 緊急事態宣言のなか桑原会長は大変だったと思います。でも、私たちをZOOM 例会などで引っ張ってくださいました。皆さまとお会いできなかったですが、楽しかったです。桑原会長の退会、とても寂しくて、残念です。　（藤井）

☆ 地域奉仕・環境事業主任を無事（？）に終えてホッとしています。クラブのことだけしかしていない私がポンと主任になり、不安がいっぱいありましたが、区役員の皆さまに教えていただきながら進むことが出来ました感謝です。次期はクラブでいっぱい楽しみます。　（藤好）

☆ 昨年度はコロナ禍の影響で、なかなか直接お会いしたり、お話をお聞きしたりするといった機会が叶いませんでしたが、次年度は是非ともそういったことがひとつでも多く出来ることを願うばかりです。私が担当する留学生事業もなかなか厳しい状況ではありますが、そんな中でも日本を選んできてくれている学生のために、是非、クラブの皆さんと取り組みが出来ればと思います。　（古谷）

☆ 昨年度はコロナのせいで、例会ができなかった、みんなと逢えなかった。残念だった、どうすればいいの？と、後ろ向きに思ってしまいましたが終わってみれば、いろいろかんがえることもでき、これもめぐみではなかったのかと…。今年度はみなさんのおかげで、希望ももてそうな気がします。この聖句を座右の銘（ふふ、ちょっと大げさですが）としていきたいです。文語調です。「常に喜べ・絶えず祈れ・全てのことに感謝せよ」　（保田）

☆ 昨年は例会も対面による活動もできず、フラストレーションの年でした。しかし会えない分、メンバーひとりひとりの状況を心配し、祈らなければという想いが起こされました。リモート例会もできるようになった今、次年度はもっとできることが増えることでしょう。　（山佐）

☆ 今年度は新型コロナの日々が続き、ワイズ活動はズームでの参加が多くなり、毎日テレビを観る時間ばかりだった。次年度はワイズ活動はもちろんのこと、ＹＭＣＡ活動も出来るだけ参加に励みたいと思う。　（吉岡）

☆ 部長の任を頂いた今年度、如何に楽しんで努めようかと想いめぐらせていました。その想いとは裏腹に、歯がゆいばかりの動けない日々。焦るばかりで良い案も浮かばず気が付けば今期も終了。でもふと気が付くと、今期初めて経験した事、新しい仲間との出会い、それらがこれから始まろうとしている事の助走に思えてきました。Continued in the future！　（吉田）

☆ コロナ騒ぎになってから、ステイホームしているにも拘らず時間の過ぎるのが大変速く感じる。まだワイズ歴 15 年ほどでも例会出席はよほどでない限り休むことなく続けてきていてまさかのまさか例会に出ていけないことなんて思いもしなかった。現在、自分が属するコミュニティの仲間の存在が自分にとって大変大切なものになっていることを痛感しています。今年度最後のニコニコを書くに当たり、幾度もの手術、試練を乗り越え、私よりずっと年長の先輩今井メンのお気持ちも、多分一日も早くリハビリ頑張って、みんなに会いたいと思っておられるのだろうと彼女を思い出しています。　（和田）

YMCA ニュース

★第 331 回早天祈祷会
　日時…2021 年 7 月 16 日（金）7:30 ～ 8:15
　　※朝食会は実施しません。
　場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル
　奨励…津田 晃男 さん（土佐堀 YMCA 事業長）

★第 332 回早天祈祷会
　日時…2021 年 8 月 20 日（金）7:30 ～ 8:15
　　※朝食会は実施しません。
　場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル
　奨励…金智重(ｷﾑﾁｼﾞｭﾝ)さん

★SDGs リーダーズキャンプ　別記参照

６月事務協議事項報告抄

日時：2021 年６月 12 日（土）
場所：Zoom で開催
出席者：13 名

1. 2020-21 年度クラブファンド決算報告と 2021-22 年度本会計予算（案）を承認
2. 瀬島恵子さんの今期末での退会を止むを得ず承認。

編　集　後　記

新しい年度が始まりました。例年にも増して希望を持って歩みだしたいと思います。　楽しく読んで頂けることを願いつつ。